

Top Interview

トップインタビュー

中間期の業績について

当中間期の業績は、古本市場事業に関しましては、携帯型ゲームハードおよびゲームソフトの市場が大きく拡大していく中で、既存店競争力強化を目的としたレイアウト変更・大幅改装を実施し、期初計画を上回る成果を挙げる事ができました。アイ・カフェ事業に関しましては既存店の売上が順調に拡大したこと、EC事業に関しましては買取を強化するなどリサイクル品に注力したことなどから、連結売上高197億8千9百万円、(前年同期比22.9%増)、連結経常利益2億6千4百万円(同3.3%増)と売上高、利益ともに前中間期を上回って推移することができました。

岩盤浴を併設したアイ・カフェ+plusデトックス・スパ石の恵について

5月3日に北海道札幌市でオープンした岩盤浴併設店舗であるアイ・カフェ+plusデトックス・スパ石の恵NORBESA店は、「快適な時間と空間の提供」というアイ・カフェの企業理念を新しい形で具現化した店舗でございます。岩盤浴が既に浸透しているエリアでもあり、アイ・カフェと石の恵のシナジー効果に大きな期待をしております。

下半期には岩盤浴単独パッケージ店舗の出店を計画しており、さらなる顧客満足を創ってまいります。



代表取締役社長
大橋 康宏

通期業績の見直しについて

連結売上高につきましては、中間期の好調により、当初予想を上回る410億円(当初計画比22億8千万円増)となる見込みであります。連結経常利益につきましては、新品ゲームを中心とした売上好調の影響もある半面、アイ・カフェの直営店のうち、今期出店した店舗の売上増加のペースが、当初の予想を下回っていることや、アイ・カフェFC出店が計画よりも遅れる見込みであることなどから8億円(当初計画と同額)を見込んでおります。

Topics

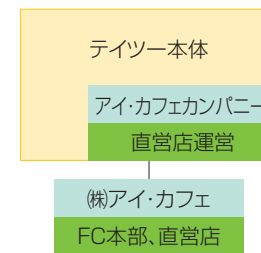
トピックス

アイ・カフェ事業統合

当社は2006年9月1日をもって、アイ・カフェ事業部門を会社分割し、当社の連結子会社である株式会社アイ・カフェに承継いたしました。

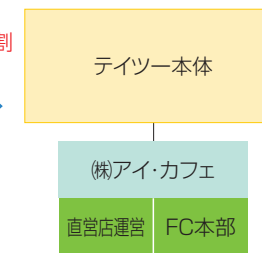
今回の会社分割は、株式会社アイ・カフェに当社グループのアイ・カフェ事業を集約することで、本部機能の効率化や意思決定のスピードアップが可能になり、さらなる事業拡大につながるものと考えております。

※2006年8月まで



分社型吸収分割を実施

※2006年9月より



事業集約

※承継された資産、負債の項目および金額

資 産		負 債	
流動資産	1億1千9百万円	流動負債	2億1百万円
固定資産	10億3千2百万円	固定負債	2億3千万円
合 計	11億5千2百万円	合 計	4億3千2百万円

新規出店(古本市場、アイ・カフェ)



当中間期には古本市場4店舗、アイ・カフェ8店舗の合計12店舗の出店を行いました。古本市場は、深谷店(埼玉県)をはじめ、鴻巣MEGA-MIX店(埼玉県)、高岡店(富山県)、真砂本町店(鹿児島県)と計4店舗を出店いたしました。一方で、アイ・カフェは、PABOT'S函館店(北海道)、286KAGITORI店(宮城県)、松山キスケBOX店(愛媛県)、NORBESA店(北海道)、鴻巣MEGA-MIX店(埼玉県)、西神戸店(兵庫県)、真砂本町店(鹿児島県)、東岡山店(岡山県)と計8店舗を出店いたしました。下半期にも古本市場は大阪府大阪市、埼玉県富士見市など、アイ・カフェは福島県会津若松市などへの出店を予定しており、さらなる事業拡大を加速してまいります。



Sales Activities

営業の概況



古本市場事業

古本市場事業におきましては、「古本」市場の成熟化が見られる中、テレビゲーム市場の活況に伴い、こうしたマーケットの変化に対応した全店舗のレイアウト変更および店舗オペレーションの改善などに注力いたしました。また、販促活動につきましては、夏のキャンペーンとして「頭を鍛える夏のエンタメ祭」を実施し、新品ゲームを中心に各種商材の売上拡大を図ってまいりました。こうした結果、古本市場事業の売上高は179億3千9百万円（前年同期比23.1%増）、営業利益は10億8千3百万円（同38.0%増）となりました。

アイ・カフェ事業

アイ・カフェ事業におきましては、直営店5店舗、FC店3店舗出店いたしました。店舗運営面につきましては、フリードリンクやフリーフードを充実させたことに加え、季節メニューの開発および販売、一部店舗においてオンラインゲームのサポートイベントの開催、サッカーを応援するパッケージの提供など新サービスの導入や積極的な販促活動により、顧客サービスの向上に努めました。こうした結果、アイ・カフェ事業の売上高は16億9百万円（前年同期比23.6%増）となりました。一方、利益面におきましては、直営店の出店が上半期に集中し、出店に伴う一時的な出店費用の発生などにより、営業損失3億1千1百万円（前年同期は営業損失1億1百万円）となりました。

EC事業

EC事業におきましては、買取強化キャンペーンを実施するなど、リサイクル品の販売に注力したほか、ゲーム特集およびDVD特集キャンペーン実施による売上拡大を図ってまいりました。会員数も順調に伸びており、2006年8月末現在51万3千人（前年同期比30.2%増）となりました。こうした結果、EC事業の売上高は2億7千4百万円（前年同期比5.6%増）となりました。一方、利益面につきましては、新規事業へのシステム投資の影響やアクセス数の増加に対応してシステム増強等を行ったため、営業損失2千3百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

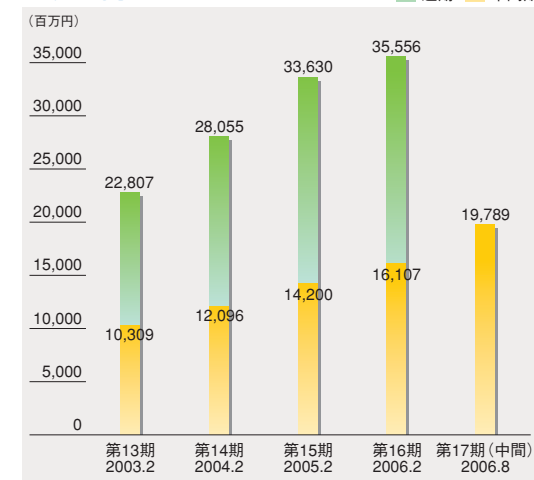
こうした結果、当中間期の連結売上高は197億8千9百万円（前年同期比22.9%増）、連結経常利益2億6千4百万円（同3.3%増）とそれぞれ前年同期実績を上回る結果となりました。一方、純利益に関しましては、退職給付会計原則法の適用や、アイ・カフェの一部店舗の減損処理等による特別損失を計上したことにより、当連結中間純利益は4千9百万円（同62.1%減）にとどまりました。

* 事業の種類別セグメント情報は6ページをご参照ください。

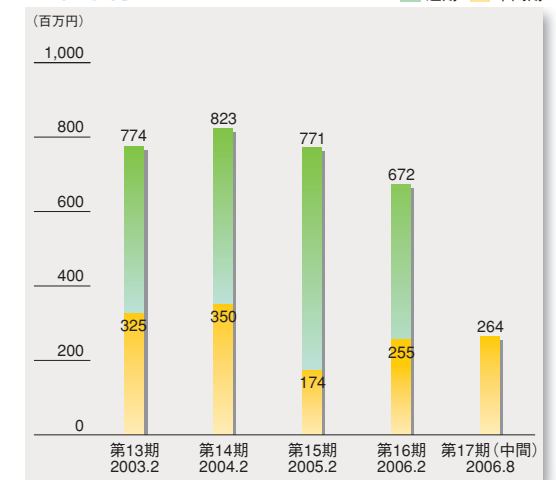
Financial Highlight

財務データ(連結)

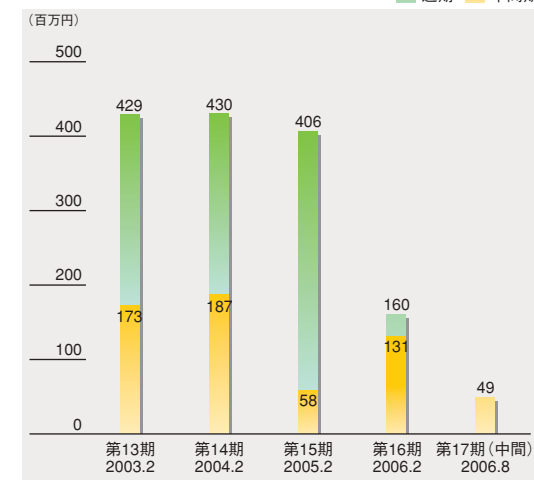
■ 売上高



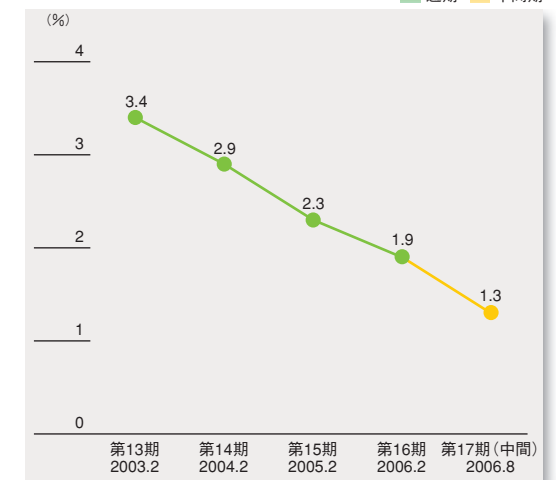
■ 経常利益



■ 中間(当期)純利益



■ 売上高経常利益率



Financial Data

中間連結貸借対照表(要約)

科 目	当中間期 (2006年8月31日現在)	前中間期 (2005年8月31日現在)	前 期 (2006年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	6,293	5,774	6,152
現金及び預金	1,500	1,140	1,452
たな卸資産	3,597	3,758	3,779
その他	1,195	875	920
固定資産	5,595	5,243	5,215
有形固定資産	2,680	2,404	2,418
建物及び構築物	1,988	1,864	1,793
土地	242	242	242
その他	449	298	382
無形固定資産	224	346	267
ソフトウェア	131	201	163
その他	92	144	104
投資その他の資産	2,689	2,492	2,529
長期貸付金	522	490	464
差入保証金	1,514	1,358	1,406
その他	652	643	657
資産合計	11,889	11,017	11,367

ポイント
解説
1

古本市場2直営店2店舗、アイ・カフェ直営店5店舗の出店により、建物及び建築物、差入保証金などが増加しました。

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (2006年8月31日現在)	前中間期 (2005年8月31日現在)	前 期 (2006年2月28日現在)
(負債の部)			
流動負債	4,813	4,334	4,877
買掛金	1,714	1,274	1,346
短期借入金	905	1,000	1,700
1年内返済予定長期借入金	927	950	835
その他	1,265	1,109	996
固定負債	2,781	2,404	2,193
長期借入金	2,336	2,052	1,819
その他	444	352	373
負債合計	7,594	6,739	7,070
(少数株主持分)			
少数株主持分	—	276	320
(資本の部)			
資本金	—	1,149	1,149
資本剰余金	—	1,103	1,103
利益剰余金	—	2,036	2,009
株式等評価差額金	—	2	4
自己株式	—	△ 290	△ 290
資本合計	—	4,001	3,976
負債・少数株主持分及び資本計	—	11,017	11,367
(純資産の部)			
株主資本	3,998	—	—
資本金	1,165	—	—
資本剰余金	1,119	—	—
利益剰余金	2,003	—	—
自己株式	△ 290	—	—
評価・換算差額等	3	—	—
その他有価証券評価差額金	3	—	—
少数株主持分	292	—	—
純資産合計	4,294	—	—
負債・純資産合計	11,889	—	—

中間連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前中間期 (2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	前 期 (2005年3月1日から 2006年2月28日まで)
売上高	19,789	16,107	35,556
売上原価	14,962	11,596	26,200
売上総利益	4,827	4,510	9,355
販売費及び一般管理費	4,530	4,250	8,676
営業利益	296	260	679
営業外収益	59	57	117
受取利息及び配当金	1	1	2
その他	57	56	115
営業外費用	91	61	125
支払利息	28	26	51
その他	63	35	73
経常利益	264	255	672
特別利益	14	0	46
特別損失	134	14	355
税金等調整前中間(当期)純利益	143	241	362
法人税、住民税及び事業税	121	79	287
法人税等調整額	—	—	△ 110
少数株主利益(減算)	△ 27	30	24
中間(当期)純利益	49	131	160

ポイント
解説
2

新品ゲームを中心に古本市場事業の売上が拡大し、アイ・カフェ事業、EC事業も着実に成長しました。

事業の種類別セグメント情報

当中間期 (2006年3月1日から2006年8月31日まで) (単位：百万円)

	古本市場	アイ・カフェ	EC事業	法人税	連結
売上高					
外部顧客に対する売上高	17,937	1,609	241		19,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	1		32	△ 33	
計	17,939	1,609	274	△ 33	19,789
営業費用	16,855	1,921	297	418	19,492
営業利益	1,083	△ 311	△ 23	△ 451	296

前中間期 (2005年3月1日から2005年8月31日まで) (単位：百万円)

	古本市場	アイ・カフェ	EC事業	法人税	連結
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,566	1,302	238	—	16,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	—	21	△ 26	—
計	14,571	1,302	259	△ 26	16,107
営業費用	13,786	1,403	262	394	15,847
営業利益	785	△ 101	△ 2	△ 420	260

ポイント
解説
3

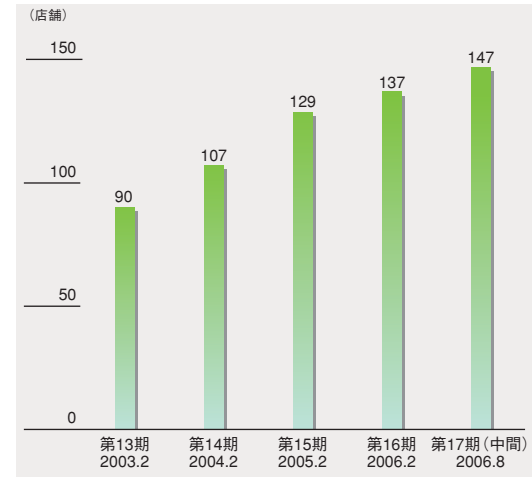
退職給付会計原則法の適用、アイ・カフェ一部店舗の減損処理等による特別損失を計上しました。

Financial Data

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当中間期 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前中間期 (2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	前期 (2005年3月1日から 2006年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	882	336	668
税金等調整前中間(当期)純利益	143	241	362
減価償却費	232	243	510
その他営業活動による増減額	598	154	384
小計	975	638	1,256
法人税等の支払額	△ 62	△ 275	△ 536
その他	△ 29	△ 26	△ 52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 625	△ 426	△ 773
有形固定資産の取得・売却による収支	△ 538	△ 251	△ 403
無形固定資産の取得による収支	△ 25	△ 79	△ 124
差入保証金の払込・返還による収支	△ 94	△ 81	△ 215
その他	33	△ 13	△ 29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 209	△ 213	113
短期借入金の純増減額	△ 794	△ 200	500
長期借入金の借入・返済による収支	609	△ 10	△ 359
その他	△ 24	△ 2	△ 27
現金及び現金同等物の増加額	48	△ 303	7
現金及び現金同等物の期首残高	1,369	1,361	1,361
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,417	1,057	1,369

■ 店舗数



中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間 (2006年3月1日から2006年8月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
前連結会計年度末残高	1,149	1,103	2,009	△ 290	3,972	4	320	4,297
中間連結会計期間中の変動額								
新株の発行	15	15			31			31
剰余金の発行			△ 55		△ 55			△ 55
中間純利益			49		49			49
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)						△ 0	△ 27	△ 28
中間連結会計期間中の変動額合計	15	15	△ 5		25	△ 0	△ 27	△ 2
当中間連結会計期間末残高	1,165	1,119	2,003	△ 290	3,998	3	292	4,294

中間貸借対照表 (個別)

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2006年8月31日現在)	前中間期 (2005年8月31日現在)	前期 (2006年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	5,219	5,071	5,361
現金及び預金	764	602	842
たな卸資産	3,538	3,712	3,733
その他	916	756	785
固定資産	5,491	5,260	5,269
有形固定資産	2,347	2,200	2,189
建物	1,622	1,573	1,516
その他	724	627	673
無形固定資産	93	192	118
投資その他の資産	3,051	2,868	2,961
差入保証金	1,434	1,297	1,336
その他	1,616	1,570	1,625
資産合計	10,710	10,332	10,631
(負債の部)			
流動負債	4,227	4,051	4,514
買掛金	1,469	1,191	1,183
短期借入金	900	1,000	1,700
1年内返済予定借入金	761	849	734
その他	1,096	1,011	896
固定負債	2,270	2,153	1,991
長期借入金	1,843	1,813	1,630
その他	427	340	360
負債合計	6,498	6,205	6,505
(資本の部)			
資本金	—	1,149	1,149
資本剰余金	—	1,103	1,103
利益剰余金	—	2,161	2,159
株式等評価差額金	—	2	4
自己株式	—	△ 290	△ 290
資本合計	—	4,126	4,126
負債及び資本合計	—	10,332	10,631
(純資産の部)			
株主資本	4,208	—	—
資本金	1,165	—	—
資本剰余金	1,119	—	—
資本準備金	1,119	—	—
利益剰余金	2,213	—	—
評価・換算差額等	3	—	—
その他有価証券評価差額金	3	—	—
純資産合計	4,212	—	—
負債・純資産合計	10,710	—	—

中間損益計算書 (個別)

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2006年3月1日から 2006年8月31日まで)	前中間期 (2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	前期 (2005年3月1日から 2006年2月28日まで)
売上高	18,738	14,667	33,270
売上原価	14,180	10,578	24,644
売上総利益	4,557	4,089	8,626
販売費及び一般管理費	4,196	3,854	7,949
営業利益	361	234	677
営業外収益	57	21	63
営業外費用	79	34	94
経常利益	340	222	646
特別利益	11	0	46
特別損失	121	27	363
税引前中間(当期)純利益	230	195	328
法人税、住民税及び事業税	120	97	273
法人税等調整額	—	—	△ 95
中間(当期)純利益	110	97	150

Stock Information

株式の状況/会社の概要

株式の状況 (2006年8月31日現在)

■ 発行可能株式総数	2,000,000株
■ 発行済株式の総数	551,400株
(注) ストックオプションに係る新株予約権の行使により、2006年2月末に比べ4,500株増加しております。	
■ 株主数	6,974名

大株主

株主名	持株数	議決権比率
株式会社ワイ・エイ・ケイ・コーポレーション	165,000株	29.92%
秋山良夫	20,000株	3.63%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,563株	2.28%
ティーツー従業員持株会	11,324株	2.05%
株式会社山陰合同銀行	11,000株	1.99%
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	10,604株	1.92%
東京海上日動火災保険株式会社	10,000株	1.81%
大橋康宏	8,615株	1.56%
株式会社中国銀行	8,000株	1.45%
株式会社三菱東京UFJ銀行	7,000株	1.27%

(注) 当社は自己株式40,450株を保有しておりますが、表記しておりません。

会社の概要 (2006年10月1日現在)

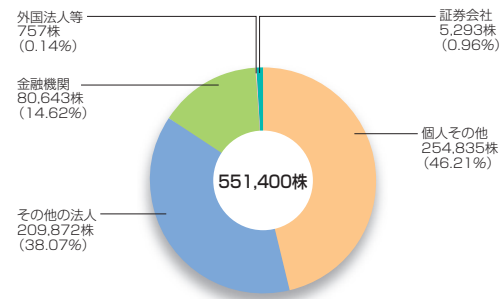
商号	株式会社ティーツー
英訳名	TAY TWO CO., LTD.
店舗名	古本市場、アイ・カフェ、ブック・スクウェア
創業	1989年10月
設立	1990年4月
本社	岡山市今村650番111 TEL (086) 243-8600
東京本部	東京都港区芝公園2丁目4番1号 秀和芝パークビルA館8F TEL (03) 5408-5100
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
資本金	1,165,507千円
*従業員数	388名 パート・アルバイト1,336名

*主な事業内容

古本、TVゲームソフト・ハード、DVD、CD等の販売・買取およびビデオレンタル業務
アイ・カフェ (インターネット・コミック・カフェ) の運営

(注) *はティーツーグループ全体に関する記載であります。

所有者別株式分布状況



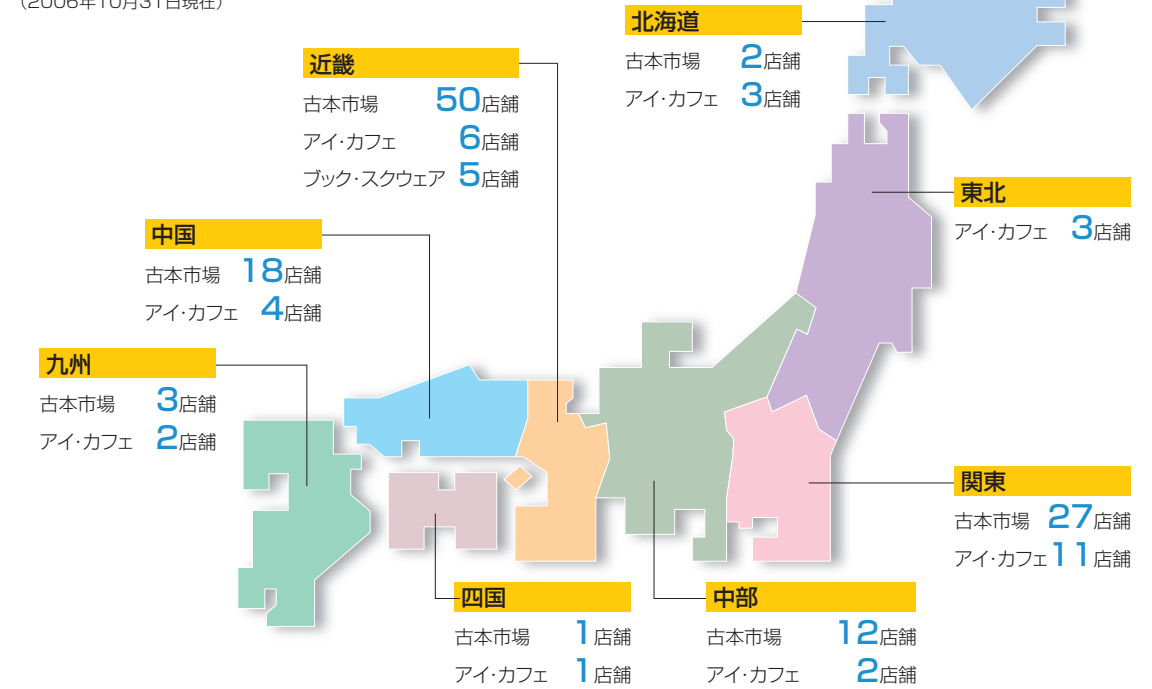
役員 (2006年10月31日現在)

代表取締役社長	大橋 康宏
常務取締役	堀 久志
常務取締役	北村 清人
取締役	関本 慎治
取締役	森崎 俊朗
取締役	片山 靖浩
取締役	臼井 英明
取締役(社外)	安田 育生
取締役(社外)	吉田 就彦
常務監査役(社外)	西川 豊
監査役(社外)	平田 修
監査役(社外)	岡本 博之
監査役(社外)	武田 由隆

Net Work

ネットワーク

(2006年10月31日現在)



新店舗

古本市場

鴻巣MEGA-MIX店	埼玉県鴻巣市鎌塚1023-1	2006年 6月 1日オープン
高岡店	富山県高岡市井口本江106	2006年 7月 1日オープン
真砂本町店	鹿児島県鹿児島市真砂本町3-8	2006年 7月20日オープン
菱江店	大阪府東大阪市稲葉1-795	2006年 9月14日オープン
みすほ台店	埼玉県富士見市東みすほ台2-6-4	2006年 9月28日オープン
北加賀屋店	大阪市西成区南津守7-50-2	2006年10月26日オープン

アイ・カフェ

西神戸店	神戸市西区玉津町高津橋117-1	2006年 6月29日オープン
真砂本町店	鹿児島県鹿児島市真砂本町3-8	2006年 7月20日オープン
東岡山店	岡山県岡山市高屋295-3	2006年 7月25日オープン